



# 濃度計量証明書



No. 25-091146  
R07-C644

令和7年9月29日

名寄市長

加藤 剛士 様

野 外 科 学 株 式 会 社



住所及び事業所の所在地  
〒065-0043  
札幌市東区苗穂町12丁目2番39号  
TEL (011) 751-5151

計量証明事業  
北海道知事登録 第607号  
環境計量士 (濃度関係)  
第5791号 高谷 桂輔



業務名	令和7年度内淵処分場水質等環境測定 検査及び風連処分場浸出水等水質検査
依頼者名	名寄市
試料名	名寄市風連一般廃棄物最終処分場 ・ モニター水 ・ 地下水 ・ 流入水 ・ 放流水
試料採取 機 関	依頼者持ち込み試料 (令和7年8月21日採取試料)

御依頼をいただきました試料について、下記のとおり  
計量の結果を証明いたします。

## 記

対象物質名	計量の結果	計量の方法
別紙記載のとおり	別紙記載のとおり	別紙記載のとおり



# 水質調査結果一覧表

対象物質名	試料名	計量の結果				計量の単位	出典	定量下限値
		モニター水	地下水	流入水	放流水			
採水年月日		令和7年8月21日	令和7年8月21日	令和7年8月21日	令和7年8月21日			
アルキル水銀化合物	(mg/L)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	不検出 (<0.0005)	ガスクロマトグラフ (ECD) 法	昭和46年環告59号付表3	0.0005
水銀及びアルキル水銀その他の水銀化合物	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	還元酸化原子吸光法	昭和46年環告59号付表2	0.0005
カドミウム及びその化合物	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	ICP質量分析法	JIS K 0102-3 14.5	0.0003
鉛及びその化合物	(mg/L)	0.001	<0.001	<0.001	<0.001	ICP質量分析法	JIS K 0102-3 13.5	0.001
有機リン化合物	(mg/L)	—	—	<0.1	<0.1	ガスクロマトグラフ (FPD) 法	JIS K 0102-4 7.2.1, 7.2.3	0.1
六価クロム化合物	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	ICP質量分析法	JIS K 0102-3 24.3.6	0.005
砒素及びその化合物	(mg/L)	<0.001	<0.001	0.001	<0.001	ICP質量分析法	JIS K 0102-3 20.5	0.001
シアン化合物	(mg/L)	<0.1	<0.1	<0.1	<0.1	4-ピリジンカルボン酸-ピラゾロン発色CFA法	昭和46年環告59号付表1	0.1
ポリ塩化ビフェニル	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	ガスクロマトグラフ (ECD) 法	昭和46年環告59号付表4	0.0005
トリクロロエチレン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125 5.2	0.001
テトラクロロエチレン	(mg/L)	<0.0005	<0.0005	<0.0005	<0.0005	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125 5.2	0.0005
ジクロロメタン	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125 5.2	0.002
四塩化炭素	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125 5.2	0.0002
1,2-ジクロロエタン	(mg/L)	<0.0004	<0.0004	<0.0004	<0.0004	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125 5.2	0.0004
1,1-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125 5.2	0.01
1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.008	<0.008	—	—	—	—	0.008
・シス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	<0.004	<0.004	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125 5.2	0.004
・トランス-1,2-ジクロロエチレン	(mg/L)	<0.004	<0.004	—	—	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125 5.2	0.004
1,1,1-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125 5.2	0.001
1,1,2-トリクロロエタン	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125 5.2	0.0006
1,3-ジクロロプロペン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	<0.0002	<0.0002	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125 5.2	0.0002
チウラム	(mg/L)	<0.0006	<0.0006	<0.0006	<0.0006	固相抽出高速液体クロマトグラフ (UV) 法	昭和46年環告59号付表5	0.0006
シマジン	(mg/L)	<0.0003	<0.0003	<0.0003	<0.0003	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	昭和46年環告59号付表6	0.0003
チオベンカルブ	(mg/L)	<0.002	<0.002	<0.002	<0.002	固相抽出-ガスクロマトグラフ質量分析法	昭和46年環告59号付表6	0.002
ベンゼン	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	JIS K 0125 5.2	0.001
セレン及びその化合物	(mg/L)	<0.001	<0.001	<0.001	<0.001	ICP質量分析法	JIS K 0102-3 26.4	0.001
1,4-ジオキサン	(mg/L)	<0.005	<0.005	<0.005	<0.005	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	昭和46年環告59号付表7 第3	0.005
クロロエチレン	(mg/L)	<0.0002	<0.0002	—	—	ヘッドスペース-ガスクロマトグラフ質量分析法	平成9年環告10号付表 第2	0.0002
ほう素及びその化合物	(mg/L)	—	—	0.18	0.18	ICP質量分析法	JIS K 0102-3 5.6	0.02
ふっ素及びその化合物	(mg/L)	—	—	<0.1	<0.1	蒸留・ランタン-アリザリンコンプレキソン発色CFA法	JIS K 0102-2 5.4 JIS K 0170-6 6.3.3	0.1
アンモニア、アンモニウム化合物 亜硝酸化合物及び硝酸化合物	(mg/L)	—	—	4.5	5.6	—	—	—
・アンモニア性窒素	(mg/L)	—	—	0.96	0.06	インドフェノール青吸光度法	JIS K 0102-2 13.4	0.05
・亜硝酸性窒素	(mg/L)	—	—	0.40	0.033	イオンクロマトグラフ法	JIS K 0102-2 14.4	0.005
・硝酸性窒素	(mg/L)	—	—	3.8	5.6	イオンクロマトグラフ法	JIS K 0102-2 15.8	0.05
n-ヘキサン抽出物質含有量 (鉱油類含有量)	(mg/L)	—	—	<0.5	<0.5	抽出法	JIS K 0102-1 22.3	0.5
n-ヘキサン抽出物質含有量 (動植物油脂類含有量)	(mg/L)	—	—	<0.5	<0.5	抽出法	JIS K 0102-1 22.3	0.5
フェノール類含有量	(mg/L)	—	—	<0.05	<0.05	くえん酸蒸留-4-アミノアンチピリン吸光度法	JIS K 0170-5 6.3.4 JIS K 0102-4 5.2.3	0.05
銅含有量	(mg/L)	—	—	<0.04	<0.04	ICP質量分析法	JIS K 0102-3 11.6	0.04
亜鉛含有量	(mg/L)	—	—	0.10	<0.04	ICP質量分析法	JIS K 0102-3 12.5	0.04
溶解性鉄含有量	(mg/L)	—	—	0.3	<0.1	ICP質量分析法	昭和49年環告64号付表2	0.1
溶解性マンガン含有量	(mg/L)	—	—	0.7	<0.1	ICP質量分析法	JIS K 0102-3 15.5	0.1
クロム含有量	(mg/L)	—	—	<0.05	<0.05	ICP質量分析法	JIS K 0102-3 24.2.5	0.05
リン含有量	(mg/L)	—	—	0.28	0.73	ペルオキシ二硫酸カリウム分解法	JIS K 0102-2 18.4.1	0.003

注1) : 1,2-ジクロロエチレンは、シス-1,2-ジクロロエチレン及びトランス-1,2-ジクロロエチレンの合計量。

注2) : アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物は、アンモニア性窒素に0.4を乗じたものと亜硝酸性窒素及び硝酸性窒素の合計量である。

注3) : <印は、定量下限値未満であることを示す。